



# ささづか

令和4年8月30日発行

〈教育目標〉

- 互いの違いを認め 高め合う子
- 主体的に学び 創造する子
- 心身をきたえ たくましい子

Tel 3377-2345 Fax 3377-2466 HP <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/sasashoe> 校長 荒木 憲秀

## 学校が始まりました！

校長 荒木 憲秀

夏休みが明け、元気な子供たちの笑顔が戻ってきました。行動制限のない夏休みとはいえ、第7波に重なり、思うように外出や家族のイベントが実施できなかったご家庭もあったかもしれません。やっと減少に転じてきたようで少しほっとしていますが、油断することなく引き続き感染症対策・熱中症対策を講じながら、日々の教育活動を進めていきたいと思えます。夏休み明けは、学校が始まることに大きな不安を感じる児童が増える時期でもあります。学校でも子供の心のSOSサインを見逃さないよう努めてまいります。各ご家庭におかれましても、お子さんの様子を注意して見守っていただきますよう、お願い申し上げます。

さて、4～7月にかけて実施された「全国学力・学習状況調査」および「児童・生徒の学力向上を図るための調査（東京都）」の結果が公表されました。6年生を対象とした全国調査では、国語・算数・理科の教科学力及び学習習慣等を調査しました。平均正答率だけを見ると、本校は全国・都の平均と大きな差は見られませんでした。しかし分布を見てみると、本校の傾向として、ある程度習熟している児童とそうでない児童とがはっきり分かれていることが見て取れました。4～6年生を対象とした都の調査では、国語・社会・算数・理科を中心に、主に学びに向かう力について調査しました。学年によって差はありますが、全体的な傾向としてどの教科にも1割前後「よく分からない」と回答している児童が、2～3割は苦手意識をもっている児童がいます。また、全国調査でも都の調査でも、本校は理科の結果が他教科に比べて高い傾向が見られました。STEAM教育推進という観点からいうと、本校の強みの一つになり得るかもしれません。今後、これらの調査結果をしっかりと分析して各学級・学年の実態と照らし合わせた上で、授業改善プランを作成し、年度後半のさらなる授業の充実を図ってまいります。

話は変わりますが、開校100周年の取組についてご紹介します。夏休み終盤に地域で開催された「笹塚サマーフェスティバル2022」「ちびっこまつり」では、実行委員会が作成した「ささぱんだー」のデザインのTシャツや缶バッジなどが、笹塚小PTAブースにて販売されました。また、学校の正門前の階段の上に100周年を祝う横断幕も掲げられました。夏休み前に撮った航空写真や学級写真などをまとめた記念誌の作成も順調に進んでいます。残念ながら地域の皆様や保護者の皆様にはご覧いただけませんが、10月15日に行われる記念式典や、前日の記念集会に向けた準備も進められています。この先子供たちが大きく成長してもずっと心に残り続けるような、笹塚小学校への愛着がさらに高まるような、そんな取組にしていきたいと思えます。どうぞお楽しみに！



### 《8・9月の生活目標》

時間・時刻を守ろう。

- 登下校時刻を守ろう。
- 集合や整列の時刻を守ろう。
- 時間内に朝の支度をしよう。
- チャイムの合図に合わせて行動しよう。
- 授業が始まる前に、学習の準備をしよう。



# 9月の予定

スクールカウンセラー勤務日

◎ 小田桐 栄佳 SC  
○ 中村 忍 SC



日	曜	予定等	SC
8/30	火	全校朝会 給食始 引き取り訓練	
31日	水	発育測定 (2・4年)	
9/1	木	発育測定 (1・5年)	
2日	金	発育測定 (3・6年)	◎
3日	土		
4日	日		
5日	月	全校朝会 委員会	
6日	火		○
7日	水	特別時程 生活科見学 (2年)	
8日	木	プラネタリウム (6年) 校外学習 (算数・3年)	
9日	金	狂言鑑賞教室 (5・6年)	◎
10日	土	学校公開日 水道キャラバン (4年)	
11日	日		
12日	月	全校朝会 クラブ活動	
13日	火	学校運営協議会	
14日	水	特別時程 (4時間授業・給食あり) 4年2組・5年2組は5時間	
15日	木	社会科見学 (4年)	
16日	金		◎
17日	土		
18日	日		
19日	月	敬老の日	
20日	火	交通安全指導日 月曜時間割	○
21日	水	特別時程 (4時間授業・給食あり) 4年1組は5時間	
22日	木	交通安全指導日	
23日	金	秋分の日	
24日	土		
25日	日		
26日	月	全校朝会 委員会	
27日	火	キッズバレー (4年)	
28日	水	特別時程 スポーツティーチャー (6年)	
29日	木	キッズバレー (3年)	
30日	金	5時間授業	◎

## 生活リズムチェックについて

8月30日(火)に第2回目の生活リズムチェック表をお配りします。第1回目同様に、8月31日から1週間、生活リズムをチェックしてください。

チェックした結果は、5月にダウンロードしていただいた「わたしの生活リズムチェック」に入力し、生活改善に役立ててください。

## 狂言鑑賞教室について

9月9日(金)に令和四年度 文化芸術による子供育成推進事業(巡回公演事業)の一環として、狂言鑑賞教室を行います。今回は、5、6年生が参加対象となり、鑑賞や演技指導なども経験できる予定です。日本伝統文化を肌で感じる学習にしていきたいと思っております。

## キッズバレーについて

27日(火)4年・29日(木)3年  
外部講師によるプログラミング講座を行います。画面上の様子やキャラクターを思い通りに動かしたり、変化をさせたりします。そのためどのような条件を入力したらよいのかを考え、「プログラミング的思考力」を養います。

## 9月の学校公開日

9月10日(土)に、学校公開があります。夏休みをはさんだため、久しぶりの公開授業であり、前期最後の公開でもあります。子供達の成長の様子やご家庭の様子との違いを見られる機会ですので、是非足を運んでみてください。詳しい内容については、後日配信いたします。

## 学校運営協議会

7月9日の学校運営協議会は、道徳授業地区公開講座に合わせて行いました。今年度は、PTA 役員さんにも参加していただき、道徳の授業について議論を交わしました。協議の概要はHP内CSページにて紹介しております。

読み取りでもタップでもジャンプします



第5回学校運営協議会は、9月13日(火)の15時より開催いたします。傍聴をご希望の方は、事前に副校長までご連絡ください。



## ふれあいアンケート（6月）の結果について

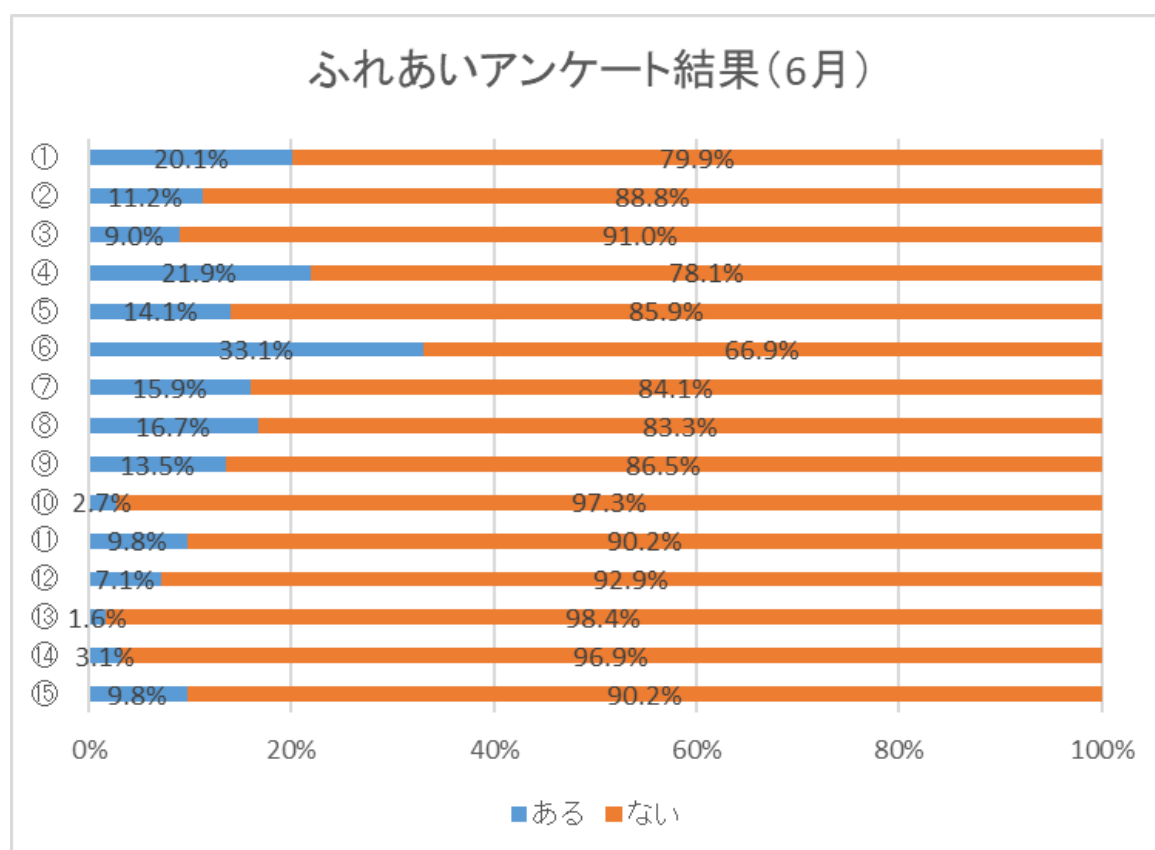
生活指導部

○ 対象：第1学年～第6学年 全児童（495名）

○ 実施期間：6月

○ 結果

	質問内容
1	学校のことや友達のこと、気になることやなやんでいることがある。
2	家族や家庭のこと、気になることやなやんでいることがある。
3	その他のこと、気になることやなやんでいることがある。
4	学校に行きたくないと思う。
5	生きているの辛いと思う。
6	冷やかされたり、からかわれたり、悪口やいやなことを言われたりする。
7	仲間はずれにされたり、無視されたりする。
8	軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、けられたりする。
9	ひどくぶつかられたり、叩かれたり、けられたりする。
10	お金をたかられたり、おごらされたりする。
11	お金や物をかくされたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
12	いやなこと、恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
13	メール、ネット、SNSなどで、嫌なことを書かれる。
14	服を脱がされたり、恥ずかしいことをさせられたりする。
15	その他の嫌なことをされる。



## ○ 考察および笹塚小学校のいじめ対策

アンケート結果から、「軽くぶつけられたり、遊ぶふりをして叩かれたり蹴られたりする」と回答した児童が約14%、「ひどくぶつけられたり、遊ぶふりをして叩かれたり蹴られたりする」と回答した児童が約12%いました。また、「冷やかされたり、からかわれたり、悪口やいやなことをいわれたりする」と答えた児童が約25%、それ以外の項目についても1割程度の児童が「ある」と回答しています。学年により多少の前後はあるものの、各学級にそういった言動が「ある」と回答した児童が3～5名程度いるということを示しています。学校としていじめに発展する可能性のある事案がこれだけ多いという意識を強くもって指導にあたる必要があります。また、数値の上では低いものの、「メール、ネット、SNSなどで、嫌なことを書かれる」という項目で「ある」と回答した児童がいることも見逃せません。情報モラルやネット利用のマナーについても、計画的に指導していく必要があります。

本校では2か月に一度「ふれあいアンケート」を全児童に実施し、いじめの早期発見、早期解決に役立っています。アンケートで「ある」と回答した児童については担任が一人一人聞き取りをし、状況の把握をしています。5年生及び6年生は、毎年スクールカウンセラーによる全員面接も行っています。また、毎週木曜日には生活指導夕会を実施し、気になる児童の様子を全教員で共通理解する機会を設けています。さらに年に3回、生活指導全体会を実施し、配慮が必要な児童についての理解を共有して、組織的な対応や個々の指導に役立てるようにしています。児童が毎日安心して登校できるように、また児童の不安を少しでも早期に解消できるように、担任だけでなく管理職や養護教諭、スクールカウンセラー、関係諸機関と連携を図り、全校体制で取り組んでいます。いじめを確認、あるいはいじめにつながる可能性が高いと判断された場合は、迅速に生活指導主任を中心とした「いじめ対策委員会」を設置して早期解決に向けて協議し、解消に向けた指導を行っています。指導後も学校全体で情報を共有して経過を観察し、いじめが継続していないかの確認を行っています。3か月間いじめの実態が見られないことが確認されるまでは対策委員会を継続するようにしています。

今後とも、さらなる児童理解に努めていくとともに家庭との連携を深め、全教職員で組織的な対応を心がけ、いじめのない安全・安心な学校にしていきたいと思えます。

## ○ 道徳「いじめ」に関する授業の様子（5年生）

ふれあい月間の一環で道徳の時間にいじめに関する授業を行いました。宿泊行事などイベントでのグループ決めはやり方次第では話がうまくまとまらず、嫌な思いをしたり、いじめとを感じる児童が出たりするかもしれません。そこで、嫌な思いをする児童が出ないグループ決めはできるかどうか授業を通して話し合いました。

